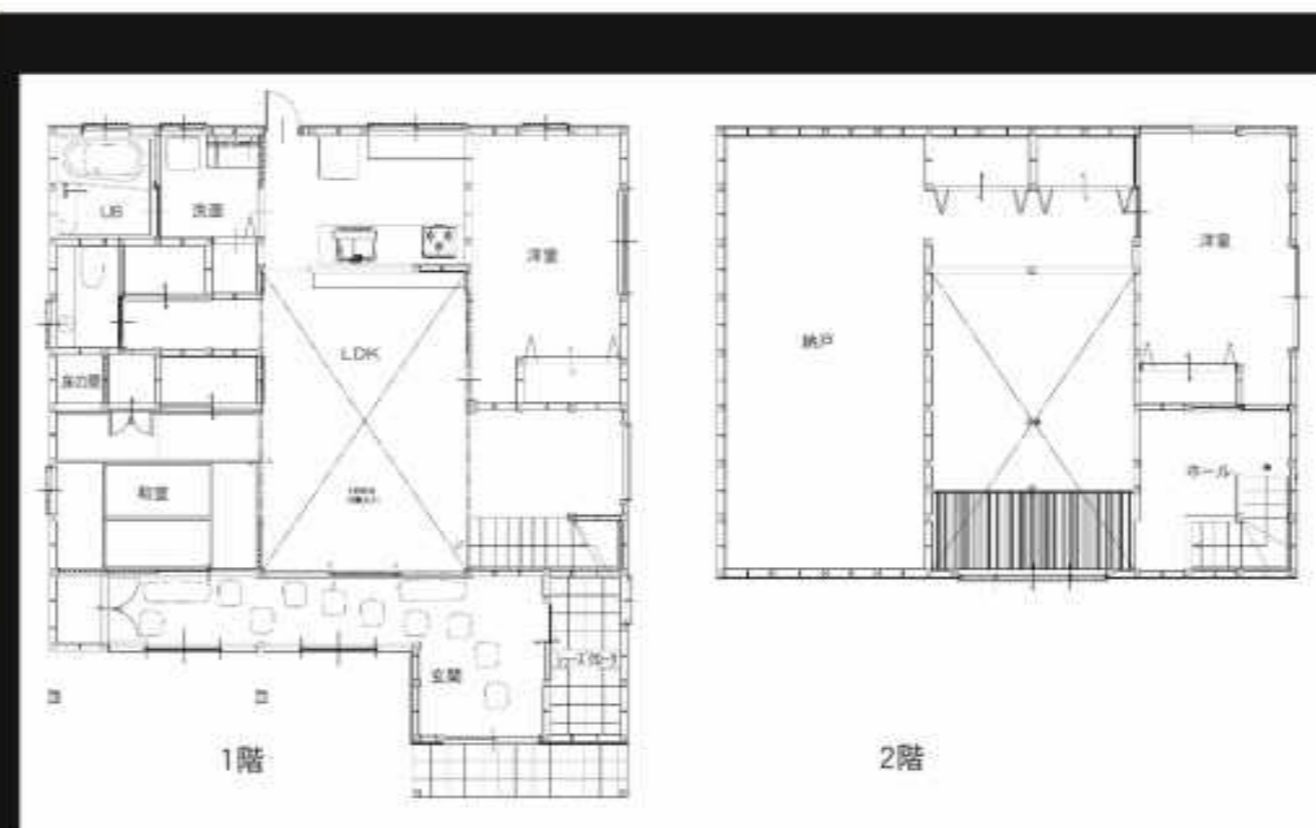


紀州材で彩る

懐新の家



建築概要 敷地面積/198.97㎡ 延床面積/150.07㎡

思いを馳せる 暮らしやすい
「懐」かしさ 「新」しさ

『おばあちゃんが暮らしていた昔の家が好き』と御施主様。外観にも拘り、思いを馳せる佇まいに。木格子の戸が並んだ玄関は、踏石を敷き出しの土間を再現。インパクト十分の梁が走る吹き抜けのリビングは、艶やかな木肌が美しい節なしの檜の床。職人の手による縦格子の引き戸から差し込む光りが美しい。和室の天井は格式のある格天井で職人の技が光ります。テーブルは厚久檜で造ったもの。キッチンの棚も現場で大工が御施主様と相談をしながら造り、土間や格子が懐かしさを感じさせるが、暮らしやすさにも配慮。紀州産の良質材をふんだんに使用し、御施主様の『思い出』が生きる、懐かしくも『今』にふさわしい家を造り上げました。

【 ホームページ掲載用ポスターデータ 】

※ここに掲載されている全ての内容の無断転載、画像や文章等の無断複製・印刷・転用を禁じます。